

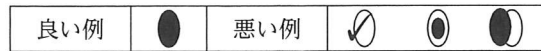
# 2023年度入学試験問題

## 一 般

# 国 語

1. 問題冊子は試験開始の合図があるまで開かないで下さい。
2. 問題は全部で10ページです。脱落のあった場合はただちに申し出て下さい。
3. 解答は、すべてマークシート用紙の指定された箇所に鉛筆でしっかり濃く記入して下さい。

マーク例



4. 無マークまたは複数マークの場合は0点となります。
5. 間違った場合には消しゴムできれいに消して下さい。
6. マークシート用紙には、氏名と「番号欄」には0から始まる4桁の受験番号を右詰めで記入、「番号マーク欄」には受験番号をマークして下さい。年月日、学年、クラスには何も記入しないで下さい。

例) 受験番号が「0123」の場合

学年	クラス	番 号						
		0	1	2	3			
0	0	0	0	0	●	0	0	0
1	1	1	1	1	1	●	1	1
2	2	2	2	2	2	2	●	2
3	3	3	3	3	3	3	3	●
4	4	4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5	5	5

# 大阪警察病院看護専門学校

## 二〇二三年度入学試験問題一般 国語

一 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

私たちはこれまで、日本は水資源に恵まれた国だと考えてきた。曲がりくねった急流がいたるところ渓谷美を彩り、井戸を掘れば良質の地下水が湧き出るこの国土では、水は（ a ）容易に手にすることのできる、生存必需品であった。戦後日本の産業が、エネルギー産業を先頭に精力的な水資源開発を開始したのも、水こそは日本に残された唯一の資源であるとの認識に立ったからである。

けれどもこの認識には、思い違いがあったようである。それは水資源を降水の数量だけからとらえ、降水量と水の存在する状態と、その水を使う人間との関係に関連させてとらえない、安易な判断から来た誤解であった。

二千年の昔から水稲とともに栄えてきた日本の農業は、水を治め、その水を利用することに天才的であった。水田は洪水を調節する一方、その水を地下水源とし、地下水を川へ徐々に提供することで川の水の提供者でもあった。農民は、川が供給してくれる水を無駄に使い捨てたりはしなかった。一度引いた水もその余・排水を再び集めて（ b ）利用するという、高度な技術も編み出された。それによって農業は土地の生産性を高め、いよいよ川とかたく結びつきながら、この国の文化を培い、自然と人間社会とのバランスを支えてきたのである。

川と常にかかわってきた日本人にとって、自然の恵みとは川が運んでくれる水と土壌の恵みにほかならず、自然の脅威とは水害をおいて他になかった。折から、幕末の動乱期をへて山々は荒廃し、ひんぴんとして各地に水害が絶えなかった。長い川とのたたかいの歴史にまったく新しいページが開かれたのは、明治中期のことである。それは堤防によってもたらされた。明治二十九年河川法が制定され、「堤防万能」の旗じるしをかかげて日本の治水事業は政府チョッ⑦カツのもと開始される。「治水の革命」と呼ばれる一大方向転換であった。堤防に依存する方式は、それまでの治水には採用されてはいず、（ c ）戒められてさえたのである。それまでの日本人の河川観からするなら、川というものはときおり大暴れをするものであり、大洪水の氾濫は忍

ばねばならないこともあり、水害防備材や遊水池をいかに巧みに配置して備えるかが、治水の主眼とされていたのであった。しかし、川の上に文化を築いてきた日本人が、その川との交わりのわずらわしさをきらって、<sup>A</sup>川を放棄しようとしたときから、自然との関係は一変するのである。

(d) 日本人が、水を土地から切り離して扱おうとする<sup>B</sup>あの治水の革命以来の自然観に<sup>①</sup>キョウカさ  
れていかなかったならば、(e) 日本が水資源に恵まれた国だと信じられ、また事実ジュン<sup>②</sup>タクだったの  
はなぜかということも理解できたであろう。豊富な水の存在する状態を保証していたのが森林や水田であり、  
その水を使用する人間の生活もまた、土の生活であったことに思い当たったであろう。農業用水はそのまま農  
民の生活用水として多目的に用いられ、その排水は土に戻されて再び井戸水や川の水となることで水に不自  
由のない生活が営まれてきたことも、思い起こせたであろう。

だがそれら水の供給源を自らつぶしてその水を洪水に変え、排水も土に返さずに捨てるような土地利用の変  
化をフ<sup>③</sup>モンにして、ただ単に水資源は豊富だとの<sup>α</sup>を抱きつづけてこられたのは、水といえば、<sup>C</sup>水  
だけしか見ないム<sup>④</sup>キカした自然観のゆえであったと思う。

(富山和子『水と緑と土』)

問1 傍線部⑦～④に相当する漢字を含むものを、次の各群の①～⑤のうちからそれぞれ一つずつ選べ。

解答番号は①～⑤。

- ⑦ チョッカツ
- ① 平和をカツボウする  
② 一部をカツアイする  
③ ハイカツ量をはかる  
④ 拍手カツサイ  
⑤ カンカツ区域

① キョウカ

- ① キョウタンに値する
- ② 利益をキョウジュする
- ③ 自動車キョウシユウ所
- ④ キョウキンを開く
- ⑤ キョウコな意志

② ジュンタク

- ① タクエツした技術
- ② 二者タクイツ
- ③ タクサンの人
- ④ シンタク銀行
- ⑤ ザイタク介護

③ フモン

- ① モンブ科学省
- ② コモン弁護士
- ③ シモンの検出
- ④ チュウモン品
- ⑤ モンガイ漢

④ ムキカ

- ① キソウ天外
- ② キシヨク満面
- ③ キシ回生の策
- ④ キカイ均等
- ⑤ キキユウ存亡

問2 ( a ) ( e ) に該当する語を、次の①～⑤のうちからそれぞれ選べ。

解答番号は 6 ～ 10。

- ① さらに
- ② もしも
- ③ かつて
- ④ たしかに
- ⑤ むしろ

問3 傍線部A「川を放棄」ということは、ここでは何を指しているか。次の①～⑤のうちから最も適当なもの一つ選べ。

解答番号は 11。

- ① 堤防建設
- ② 森林乱伐
- ③ 河川埋め立て
- ④ 下水道増設
- ⑤ 休耕田拡大

問4 傍線部B「あの治水の革命以来の自然観」とはどのようなものか。次の①～⑤のうちから最も適当なもの一つ選べ。

解答番号は 12。

- ① 川というものは時折大暴れをするものであり、洪水などは忍ばねばならないという考え
- ② 安定しない自然を、人間の機械力でどのようにでも改変できるという考え
- ③ 日本は豊かな河川水や良質の地下水など、水資源にめぐまれているという見方
- ④ 土壌の生産力を失わないように、川と結びついてきた日本の農業の考えかた
- ⑤ 自然というものは人間の都合に合わせてくれるものではないから、人間の方が自然に合わせなければならないという考えかた

問5

□ $\alpha$ に該当する語を、次の①～⑤のうちから一つ選べ。  
解答番号は□13。

- ① 既成概念
- ② 固定観念
- ③ 経済観念
- ④ 社会通念
- ⑤ 誇大妄想

問6 傍線部C「水」は、ここでは何を指しているか。次の①～⑤のうちから最も適当なものを一つ選べ。  
解答番号は□14。

- ① 溪流
- ② 地下水
- ③ 河川水
- ④ 洪水
- ⑤ 降水量

二 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

7月下旬に開催されたフジロックフェスティバルのネット中継を眺めていた。臨場感あふれるライブが続く中、メディアに顔を出さないことで知られるバンド「ずっと真夜中でいいのに。」が登場する。どのように中継されるのか、いくばくかの関心を持ってみていたところ、ボーカルのACAねの姿は映るものの、カメラは決して肩より上には向けられず、全身が映るときにもその顔が、<sup>ア</sup>ハン然としないように絶妙にぼかされる。なんとも徹底した「顔隠し」に、その熱量ある演奏とは別のところで <sup>A</sup> 妙な感慨を覚えた。

「匿名（とくがん）」という言葉がある。まださほど一般化はしていないが、初出自体は古く、コミュニケーション工学者の原島博により1990年代半ばには提唱されていた。ネット環境の普及は匿名性を高めたとはしば言われるが、それは正確ではない。ZoomであれLINEであれ、匿名というよりむしろ「匿名」こそが、われわれのネットコミュニケーションの間では常態となっている。顔を見せないミュージシャンの <sup>イ</sup> ケン著な増加は、そのような <sup>i</sup> 趨勢（すうせい）の反映でもある。

もつとも、仮面や仮装、化粧により「素顔を隠す」パフォーマーの歴史は人類史と同等に古く、決して特殊なものではない。商業的なロックやポップスに限ってみても、KISSやレジデント、聖飢魔II（せいきまつ）など（a）。だがこれら覆面ミュージシャンと、近年（とりわけ日本で）増大した「匿名ミュージシャン」との間には明瞭な相違がある。

「顔を偽る」ことと「顔を隠す」ことは、実際には重なりあいながらも（b）には別の事態だ。パーソナリティ（人格）の語源がペルソナ（仮面）であることが <sup>ウ</sup> 示すするように、人は他人に見せる顔を装うことで「別人」を演じてきた。大和田俊之はアメリカ音楽史を「擬装」の歴史として描いたが（『アメリカ音楽史』講談社選書メチエ） <sup>ii</sup> 敷衍（ふえん）するならば、ポピュラー音楽の歴史とはある意味で「他者の顔で歌う」歴史であり、異人格を演じる覆面ミュージシャンをその延長線上に捉えることもできるだろう。

だがしかし、顔を見せない対人コミュニケーションが常態化した我々にとって、他者の顔に擬装することな



く単に「顔を匿（かくま）う」ことはすでに日常だ。ずっと真夜中でいいのに。をはじめ、ヨルシカやA do、YamaやEveといった近年の（決して「匿名」ではない）匿名ミュージシャンの多くは、その音楽活動において素顔を晒（さら）すことを必要としないネットでの音楽シーンをその<sup>⑤</sup>出<sup>⑤</sup>ジとする。彼ら彼女らは自分とは異なる「他者」を演じることではなく、その作品を歌い、奏でることのみを優先させるのだ。VTubeやボーカロイドといったネット発の音楽実践は、表に立つ虚構キャラクターにしばしば注目が集まりがちだが、むしろその隆盛の背後には「表現だけを伝えたい」欲望があるのではないか。

アフガニスタン出身の女性3人組のブルカバンドは、当地の厳しい<sup>④</sup>カイ律<sup>④</sup>に反抗の意を込め、全身をすっぽりと覆い隠す青いブルカに身を包んで音楽活動を行う。YouTubeで公開された音源や動画は国際的に話題を呼び、そのことで彼女たちはタリバンから追われる身となった。彼女たちにとって「匿名」とは、自身の生死にも関わる生命線であると同時に、その主張が個人的なものではなく「みんなの声」でもあることを担保するものとなる。具体的個人とは切り離された「匿顔的主体」として歌い、訴えること。こんにち誰もが容易に用いることが可能となったこの主体のモードは、<sup>B</sup>意外な<sup>B</sup>かたちで政治的な次元へと接続されてもいる。

（増田聡 「『匿顔』のミュージシャン」2022.9.1）

問1 傍線部⑦、⑧のカタカナ部分と同じ部首を持つ漢字を、次の①～⑤のうちからそれぞれ選べ。

解答番号は 15、19。

- ① 命      ② 題      ③ 我      ④ 前      ⑤ 臭



問2 傍線部 i、ii の語の意味として最も適当なものを、次の各群の①～⑤のうちからそれぞれ選べ。  
解答番号は 20、21。

i 趨勢 (すうせい)

- ① はやり
- ② みちすじ
- ③ かたむき
- ④ なりゆき
- ⑤ てだて

ii 敷衍 (ふえん)

- ① くわしく説明すること
- ② 大きくまとめしてしまうこと
- ③ 私見を述べること
- ④ 反対意見を述べること
- ⑤ 視点をずらして表現すること

問3 傍線部A「妙な感慨を覚えた」とあるが、それは何によってもたらされたと思うか。次の①～⑤のうちから最も適当なものを一つ選べ。

解答番号は **22**。

- ① 顔を装うことで別人を演じてきた長い歴史が、ふと感じられたこと
- ② ポーカルに対するカメラワークの絶妙さ
- ③ 今のネット環境では常態となっている「匿顔」に、ふと歴史を感じたこと
- ④ 顔を「匿（かくま）う」ことで、かえって具体的個人があらわになっていくこと
- ⑤ 政治的次元へ接続されそうな、その主体のモード

問4 (a) に該当する言葉を、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

解答番号は **23**。

- ① 紛（まご）う方もない
- ② 筆舌に尽くしがたい
- ③ 屈託がない
- ④ 枚挙にいとまがない
- ⑤ 甲乙つけがたい

問5 ( b ) に該当する語を、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

解答番号は **24**。

- ① 象徴的
- ② 原理的
- ③ 物理的
- ④ 部分的
- ⑤ 包括的

問6 傍線部B「意外なかたち」とはどのようなかたちか。次の①～⑤のうちから最も適当なものを一つ選べ。

解答番号は **25**。

- ① みんなの代表というかたち
- ② みんなを啓発しようとするかたち
- ③ 意図していたことは別のかたち
- ④ 誰も予想していなかったかたち
- ⑤ 誰もが納得できるようなかたち